

AI カメラの活用による KY 活動の推進と危険行動の検知自動化を実現する方法

この資料では、AI カメラを KY 活動の推進に活用する方法について解説しています。基礎 4R（ラウンド）法の各ラウンドにおいて AI カメラをどう活用し、どのように推進するのか、そして危険行動をどうなくしていくのか？についてご紹介しています。

[申し込みする>>](#)

AIカメラで撮影した「危険行動」の実映像をKY活動に活かす

実際に撮影できた危険行動の実映像をKY活動の議題として活用



2024/5/10 11時 A工場02F おろし機映像	2024/5/14 17時 B工場01F 危険エリアへの 侵入映像	2024/5/20 9時 A工場の1F しりぞけ映像	2024/5/25 12時 C工場の4F 転落映像
2024/5/28 12時 B工場01F 作業中の危険映像	2024/5/29 14時 C工場01F 作業中の危険映像	2024/5/30 16時 A工場の5F 作業中の危険映像	...

AIカメラで記録された従業員の危険行動の映像集（たくさんあるはず！状況）

AIカメラは「人の違和感のある行動」を撮影し自動で検知します。
そういった違和感のある行動を映像とし保管し、KY活動に活用します。

主な目次

1. KY 活動とは？
2. KY 活動の進め方「基礎 4R（ラウンド）法」
3. AI カメラによる危険行動の検知自動化について
4. AI カメラで KY 活動の精度を向上する方法とは？
 - (ア) AI カメラで撮影した「危険行動」の実映像を KY 活動に活かす
 - (イ) 1 ラウンド：現状把握での映像活用方法
 - (ウ) 2 ラウンド：本質追及での映像活用方法
 - (エ) 3 ラウンド：対策樹立での映像活用方法
 - (オ) 4 ラウンド：目標設定での映像活用方法
5. やればやるほど「危険行動の映像」が少なくなる

[申し込みする>>](#)